

例年ですと、山形は七月二十日過ぎに梅雨明けをむかえます。

近年は、梅雨が明けた後しばらくしてから気象庁の梅雨明け宣言が出ることもあり、感覚的に梅雨との境目が曖昧になってきました。

しかし、梅雨が明ければ暑い楽しい『夏』のはじまりです。夏のイベントもいよいよ本番となります。山形の夏は短いですが、ぼやぼやしているとあっといふ間に秋になってしまいます。

子供達が元気に走り回る一番好きな季節。

皆さんは、今年の夏はどんな計画を立てていらっしゃるでしょうか。

山形市学校給食センター整備運営事業

下河原かわら版

第二号

発行：2008年(平成20年)7月

山形建設・鹿島道路共同企業体
(山形市学校給食センター新築工事現場)

山形市大字沼木字下河原1139-19

☎(023)647-7425



もうすぐ、梅雨明けでしょうか…

工事の進捗について

六月中旬、基礎を支える改良杭の工事が完了しました。改良杭の直径は約一、五メートル。全部で千本以上ありました。

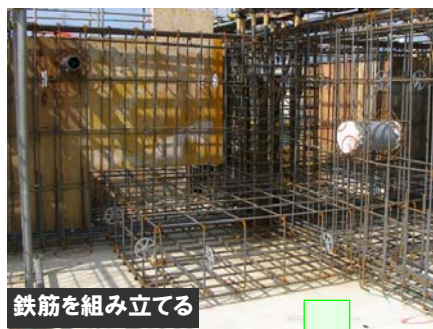
今回の工事は面積が大変広いので、六つのエリア(工区)に分けて施工を進めています。杭の工事が終わった工区から、順次基礎の工事が行われています。

基礎は改良杭の上に組み立てられます。

この建物の基礎は『鉄筋コンクリート』で作られます。鉄筋コンクリートとは、細い鉄の棒(鉄筋)を編むように組み立て、



ポンプ車を使い、コンクリートを流し込んでいます



鉄筋を組み立てる



コンクリートを流し込んでいるところです



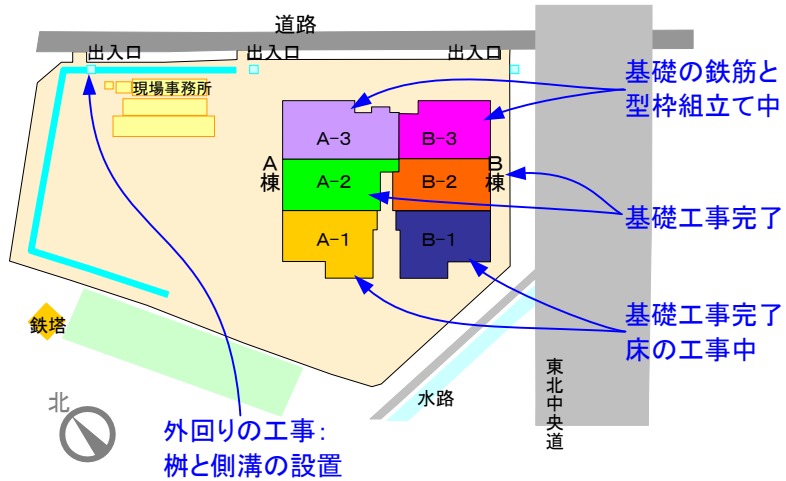
型枠を取り付ける



表面をコテで均しています



型枠をはずしたところ



外回りの工事: 樹と側溝の設置

鉄筋の周りを板(型枠)で囲み、間にコンクリートを流し込んで鉄筋と一体化させる構造です。コンクリートが固まった後、型枠をはずすと、コンクリートのグレーの肌を現します。基礎の工事は、今月(七月)いっぱい完了する予定です。

この建物の基礎より上の枠組みは、鉄骨で構成されます。

できるだけ早く鉄骨を組み立てて次の工程につなげるために、八月初旬に鉄骨の建て方を開始することを目標としています。

これに向けて、基礎の工事は急ピッチで進められています。



打ち上がった基礎



全景

安全週間 朝礼で「あたまの体操」

普段の朝礼は、ラジオ体操をして身体をほぐし、その後今日の作業の確認を行うというのが通例です。

七月上旬は安全週間でしたので、身体とともに頭もほぐすというあたまの体操を用意しました。
写真のように、色がひらがなで「色付き文字」で印刷してあります。これを、文字を読むのではなく、文字の色を答えるというトレーニングを行いました。

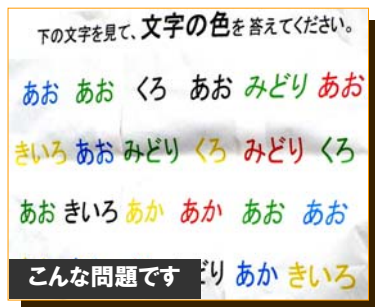
初めは、鈴木所長と若手の高橋君と一緒に色を答えていきます。色をあらわすひらがなと印刷された色が異なる場合は混乱してしまうようです。

次に全員で、指で示された「色」を答えていきます。単純ですがなかなか難しいトレーニングでした。

当現場ではこのように、身体も頭も柔軟体操した上で、元気に作業を行っています。



作ったのは野川君



こんな問題です



全員で答えています



混乱する鈴木所長

飯塚の歴史散歩 ガムシ地蔵

道しるべ・追い分け地蔵

現場の周辺で、お地蔵さまを見つけた。東北電力の変電所の南東です。

飯塚町郷土史研究会の方々が建立された案内板が立てられています。「ガムシ地蔵」というお名前のお地蔵さまです。

飯塚町内には、このような史跡がいくつもあり、研究会の方々がその跡を将来に残す活動をなさっています。すばらしいですね。



左後方に現場のクレーンが見えます



※案内板のことは
「ガムシ地蔵」と呼ばれるお地蔵様の名前は、飢饉の犠牲者の霊を慰める「餓飯」が転訛したもの。安永元年（一七七二）の建立で、後背頂と頭部の欠損は明治のものと思われる。山岳信仰と廃仏棄釈の後をとどめている。
(原文のママ)
漢字、片カナ、平かな、変体かな混じりで「右八本道寺邊、左八山みち」と刻まれていて、道しるべの役も果たしていたのである。ここは沼木から志鎌、榎沢へと向う須川沿い南北の道と、上飯塚から須川を越えて悪戸へ続く東西の道とが分れる所であった。

ゴミ拾い 地域貢献活動

七月上旬、地域貢献活動の一環として、職員と作業員全員で、現場内および現場周辺の道路の清掃（ゴミ拾い）を行いました。

雨模様でしたが、清掃の時間になったら小降りになりました。みなゴミ袋をぶら下げて、道路に落ちているゴミを見つけては拾いつけては拾い…

大きなゴミは少ないですが、食品の包装紙やアキカン・ペットボトル、タバコの吸がらなどが目立ちました。



ゴミが少ないです



アキ缶やらペットボトルやら…



吸ガラが目立ちます

道路工事もはじまりました

あかねヶ丘陸上競技場から当現場への道路（中部三号線）は、現場の少し手前のところで途切れています。ここから、東北中央道の下までは、まだ道路ができていません。

七月から、この部分をつなぐ工事がはじまりました（図の赤い部分です）。

新・給食センターの運用がはじまる平成二十一年度には、西まわりバイパスと給食センターがまっすべー本の道路で結ばれることとしてしよう。



工事ははじまったようです



高速の向う側が給食センターです

もつすく夏

強い陽射しの中、ふと空を見上げると、陽光の透間から飛行機の小さな影が垣間見えました。

